

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.169

2022年5月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒669-5346 豊岡市日高町伊府660
谷垣医院 TEL/079-644-0010 FAX/079-644-0706

「歯初診」新基準研修会・歯科新点数懇談会を開催

感想文

大勢で活発に意見交換

豊岡市・歯科 由良 徹也



15人の歯科会員が参加し、活発に意見交換した

但馬支部は、4月29日、日高地区コミュニティセンターで「歯初診」新基準研修会、歯科新点数懇談会を開催（歯科部会共催）。川村雅之副理事長（伊丹市・かわむら歯科）、水野良司評議員（丹波市・水野歯科医院）を講師に15人が参加した。司会の由良徹也支部幹事の感想を紹介する。

2年ぶりの開催で15名の先生方に参加していただきました。私に関わってからは最多だと思います。

【2面へつづく】

【1面からつづく】

歯科新点数懇談会では、講師の先生にいつも通り算定上の注意点、ポイントなどの解説、疑義解釈の説明などをしていただきました。

また、今回は歯科部会が作製した「歯科外来における院内感染防止対策」という研修用冊子を使用し、「歯初診」新基準研修会が講師の先生によって行われ受講票が交付されました。これは参加者を集めるのに効果的だったようです。実際、初めて参加した先生に確認すると、「神戸は遠いし、インターネットを視聴するより集中できていい」と言っておられました。

参加していただいた先生方の中では、金パラ「逆ザヤ」問題、人手不足の問題、歯科技工料の問題、コロナワクチンの問題などで活発に意見交換が行われました。

参加者が多かったので、意見交換でも迫力がありました。来年はもっと多く参加していただければありがたいと思います。

2022年度診療報酬改定研究会（医科外来）を開催 診療報酬改善の決議採択



オンラインを含め54人が参加。改定の問題点を学び合った

但馬支部は、3月26日、日高地区コミュニティセンターで診療報酬改定研究会（医科外来 / 支部内オンライン併用）を開催。清水映二理事・研究部長（たつの市・清水内科医院）を講師に39医療機関から54人（うちZOOM22人）が参加した。清水先生はリフィル処方箋の導入、初診からのオンライン診療の導入、感染対策に関する加算の厳格化などの改定内容のポイントを解説。参加者はマーカーをひくなどして、熱心に耳を傾けた。

谷垣正人支部長は参加者に「75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める請願署名」への協力を訴え、76筆が集まった。研究会では基本診療料を大幅に引き上げ、負担2割化中止を求める決議を採択した。

支部ニュースへご投稿ください

支部担当事務局：吉永（FAX:078-393-1802 E-Mail ynsg@doc-net.or.jp）まで



幹事会だより

第217回 4月28日（木）参加2人

◆但馬支部の会員数と組織率

4/28 現在 医科99人（83%）、歯科39人（49.4%）

◆情勢と医療運動対策

4月幹事会では、2022年度診療報酬改定の影響について情勢論議を行った。討論では「コロナ禍におけるマイナス改定であり、また、リフィル処方箋による更なる長期投薬化は医療機関にとってダメージが大きい」などの発言があった。

◆当面の支部活動

新型コロナウイルスの感染拡大状況をみながら、活動を再開していくことを申し合わせた。

◆次回幹事会

5月26日（木）19時00分～「日高地区コミュニティセンター」にて開催予定
お問い合わせはTEL 078-393-1809 吉永まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 **(0120) 979-451**



- ★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
- ★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【6月のテーマ】

月曜日 マイコプラズマ肺炎の話
火曜日 口内炎について
水曜日 シャルコー関節
木曜日 気管支拡張症
金土日 ステロイド剤（外用・内服）
の効果と副作用

【7月のテーマ】

月曜日 月経困難症
火曜日 変形性膝関節症
水曜日 コロナ後遺症
木曜日 包皮灸
金土日 不安神経症

QRコードはこちら



※18日（月・祝）は金土日のテーマを放送します。

★患者さんに配布していただける放送テーマのミニチラシ（A6サイズ）を作成しています。
送付ご希望の医療機関は事務局 ☎ 078-393-1840 まで。

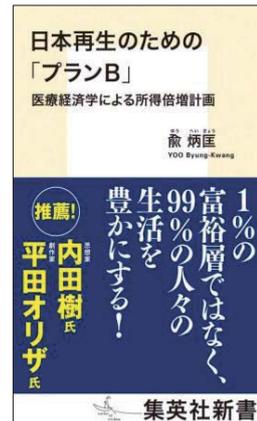
兵庫県保険医協会・政策研究会のご案内 ～『日本再生のための「プランB」』著者に聞く～ なぜプランBが必要か

日時 7月9日（土）16時～17時30分

会場 兵庫県保険医協会会議室＋WEB配信

講師 ゆう へいきょう
兪 炳匡 先生

（神奈川県立保健福祉大学教授・医師）



この間の新型コロナウイルス感染症の流行で、日本の医療提供体制の脆弱性が明らかとなり、ウクライナ情勢も受け経済は非常に不安定な状況が続いています。日本の社会保障を充実させ、経済を回復させるためにはどうすればいいのか。ご著書『日本再生のための「プランB」』で、医療・教育・芸術に資源を集めることによる日本経済の再生を訴えておられる、医療経済学者の兪炳匡先生に詳しくうかがいます。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

*この件に関するお問い合わせは、
協会事務局 TEL 078-393-1807（担当：平田・小西）まで

【講師ご略歴】1967年大阪府生まれ。93年北海道大学医学部卒業。93年～95年国立大阪病院で臨床研修。97年ハーバード大学修士課程修了（医療政策・管理学）。2002年ジョンス・ホプキンス大学博士課程修了（PhD・医療経済学）。スタンフォード大学医療政策センター研究員、米国疾病・管理予防センター（CDC）エコノミスト、カリフォルニア大学デービス校准教授などを経て20年より現職。著書に『日本再生のための「プランB」 医療経済学による所得倍増計画』（上写真）など。

来場参加お申し込み【FAX078-393-1820】

切り取らずに必要な事項をご記入の上ご返信ください

地区		お名前	
----	--	-----	--

オンライン（ZOOM利用）による参加お申し込み

「ZOOM」によりご自宅や医療機関等からご視聴いただけます。
下記 URL もしくは右の QR コードより事前にご登録ください。アクセス方法等を案内するメールが届きます。

<https://bit.ly/3ssstT5>

